

令和7年度補正事業計画

令和7年度においては、居住支援は生活支援の一部であることを前提に、住まいに関わる専門職と福祉・生活に関わる専門職が相談事例などを通してそれぞれの職域を理解することを推進する。

また、協議会全体として、入居前から入居後までの生活において連携できる体制を構築するための取組を進めていく。

【国庫補助金「居住支援協議会等活動支援事業」を活用して実施】

赤文字・・・補正内容

1 総会等の開催

(1) 総 会：定期総会2回（5月・2月）。必要に応じて臨時総会を開催。

(2) 幹事会：2回程度

*協議事項

①令和6年度事業報告・決算報告（5月）

②事業の進捗、令和8年度の事業計画の策定会議（1月）

(3) 相談事例検討会（5回開催：6月・8月・10月・12月・2月の第3木曜日【定例化】）

会員が日常業務で対応した住まいに関連する相談を持ち寄り、事例の蓄積によるニーズ把握と対応方法の共有および相談機関をはじめとする会員の相談スキルのレベルアップを図るため、今後の相談対応に活用するための意見交換会議を行う。

同時に、鎌倉市における住宅確保要配慮者の居住支援体制、地域ネットワークの強化を検討する。

2 実施事業の内容

(1) 各種研修会の開催

以下①～④の研修を通じて、市内及び周辺市の関係者の協力体制の構築と新たな仲間となる居住支援法人等の掘り起こしを行う。

①不動産店交流会の開催（2回程度：~~7月~~・9月・11月）

神奈川県居住支援協議会で登録している「かながわあんしん賃貸支援事業」協力店のほか、会員が日ごろ連携している不動産店を募り、相互の情報共有と交流を図るための機会を設け、会員と不動産店、不動産店相互の顔の見える関係を構築する。

②福祉関係団体、生活支援団体等向け研修会の開催（1回：10月～12月）

過年度に作成したガイドブックの内容を中心に、住宅確保要配慮者の生活を支援する福祉関係の専門職を対象に、住まい探しの流れや必要事項等の基礎知識を提供するセミナーを開催。

企画においては、会員で構成するチームを構成して企画から当日の運営を行う。

③外国籍市民向けガイドブックの活用講座（1回：10月～12月）

令和2年度に作成した、8言語対応（やさしい日本語含む）の外国籍市民向けのガイドブック『鎌倉でくらそう』をテキストにして、市の関係部署や市内の不動産店を対象に、ガイドブックの具体的な活用方法を周知しながら、配慮が必要な住民への理解促進と対応方法のスキルアップを図る。

④多職種による合同研修会の開催（1回：12月）

上記①、②の参加者を対象に、それぞれの立場で得た知識や情報を持ち寄り、共通の課題に対して、グループワークによる情報交換会を開催する。

開催にあたっては、②同様、会員で構成するチームを構成して企画から当日の運営を行う。

(2) 「かながわあんしん賃貸支援事業」協力店の増に向けた活動

鎌倉市居住支援協議会の会員である市内の不動産団体の協力を仰ぎながら、神奈川県居住支援協議会で実施している「かながわあんしん賃貸支援事業」の市内の協力店の増を図るとともに、登録された情報は、会員共通の情報とし、相談窓口でも活用を図る。

(3) 関連団体、協議体との連携を図る取組

庁内関係課が設置している同様の目的を持つ協議会や団体に当協議会の存在を周知し、積極的に連携関係を深め、それぞれが実施している生活支援や居住支援活動の充実を図ると共に、新たな居住支援法人等の発掘にも努める。

(4) HPによる情報提供

協議会の活動内容を、ホームページを通じて、市民や関係団体等に周知し、連携を図る。

また、昨年度改訂した各種ガイドブックの増刷を、補助金を活用して実施する予定だったが、ホームページで公開するほか、各会員にデータを送信して各自で印刷を行うこととする。

3 事業スケジュール（目安）（色つき：国庫補助事業期間を想定）

	4	5	6	7	8	9	10 改正 SN	11 法施行⇒	12	1	2	3
総会・幹事会	・前年度監査	●幹事会 ●総会										●幹事会 ●総会
相談事例検討会			●		●		●		●		●	
不動産店交流会		○ アンケート	○企画	×		●		●				
福祉関係者向け研修会							●					
外国籍市民向けガイド講座								●				
合同研修会									●			

○…企画 ●…開催

以上

令和7年度補正予算

[収入の部]

(単位:円)

科目	令和7年度 補正予算額(a)	令和7年度 当初予算額(b)	増減△は減 (a-b)	備 考
補助金・委託費収入	519,810	1,092,854	△ 573,044	
居住支援協議会等活動支援事業	519,810	1,092,854	△ 573,044	令和7年度交付申請額
雑収入	0	0	0	
借入金	500,000	500,000	0	かながわ住まいまちづくり協会から
前年度繰越金	151	151	0	
収入合計	1,019,961	1,593,005	△ 573,044	

[支出の部]

(単位:円)

科目	令和7年度 補正予算額(a)	令和7年度 当初予算額(b)	増減△は減 (a-b)	備 考
人件費	330,110	462,154	△ 132,044	
事務局人件費	330,110	462,154	△ 132,044	事業縮小に伴うもの
旅費	10,000	10,000	0	
交通費	10,000	10,000	0	
庁費	179,700	620,700	△ 441,000	
賃金	0	0	0	
謝金	60,000	80,000	△ 20,000	講師の減
需用費	200	330,200	△ 330,000	ガイドブック増刷の中止
役務費	2,000	13,000	△ 11,000	メールや会員からの発信に切替え
委託費	82,500	82,500	0	
使用料及び賃借料	35,000	115,000	△ 80,000	市および会員施設を利用
予備費	151	151	0	
償還金	500,000	500,000	0	かながわ住まいまちづくり協会へ
支出合計	1,019,961	1,593,005	△ 573,044	